

# 島本町保育基盤整備 加速化方針

平成30年11月

島本町教育委員会事務局教育こども部

## 1 本町の保育ニーズと就学前施設の配置の現状と課題

本町では、近年の住宅開発による就学前児童人口の増加や、女性の社会進出の進展などに伴い、保育ニーズは急速に高まっています。町内の保育所では、認可定員を大きく超えての受け入れを続けている現状にあり、平成25年度からは待機児童が発生しています。町内の保育施設としては、長らく町立保育所2園、民間保育園1園の計3園のみでしたが、待機児童の発生を受けて、平成27年3月に民間保育園（200人定員）、平成28年11月に小規模保育事業所（12人定員）、平成29年4月にも小規模保育事業所（12人定員）の整備を行いました。しかしながら、依然として待機児童が発生している状態が続いています。

一方、町立幼稚園2園は、ともに定員割れの状態が約20年間続いており、子育て支援策の一環として預かり保育を実施するとともに、町立第一幼稚園では、就労支援型幼稚園として、サービス拡充を行っているものの、現在、定員の半数以下の利用率にとどまっています。このようなことから、特に老朽化著しい町立第二幼稚園については、平成31年3月をもって閉園することとし、跡地に民間事業者による幼稚園・保育所両方の機能をあわせ持つ認定こども園の開設を予定しています。

ここ数年間で、様々な保育基盤整備を進めてきましたが、新規住宅開発により今後1年以内に、新たに800戸近い入居が見込まれること、また、JR島本駅西側の区画整理事業も予定されることなど、更なる就学前人口の増加が見込まれており、保育基盤の更なる拡充を、今まで以上に加速して進めていかなければならない、「緊急事態」と言える状況です。

また、公立保育園2園のうちの1園である第四保育所については、未耐震の状態にあり、耐震化を急がなくてはなりません。

### (1) 就学前児童人口の増加

#### ア 本町の人口

平成19年 5月 29,281人

平成30年 4月 30,607人（+1,326人／+4.5%）

今後、今年度中に、関電グラウンド跡地に建設中の集合住宅や戸建て住宅、サントリー倉庫跡地の集合住宅などで800戸近い入居が見込まれており、またJR島本駅西側区画整理事業が予定される等、更なる人口の増加に伴う就学前人口の増加が見込まれています。

#### 【今後の主な開発予定】

場 所		規 模	開発戸数
関西電力グラウンド	百山25番地内	集合住宅11階建	264戸
関西電力グラウンド	百山25番地内	戸建て	104戸
サントリー倉庫	高浜三丁目地内	集合住宅14階建	315戸
阪急水無瀬駅前	江川二丁目地内	集合住宅15階建	53戸
第一中学校近辺	水無瀬一丁目地内	集合住宅8階建	58戸
JR島本駅西側	同左	未定	未定

## イ 保育所と幼稚園の利用者数

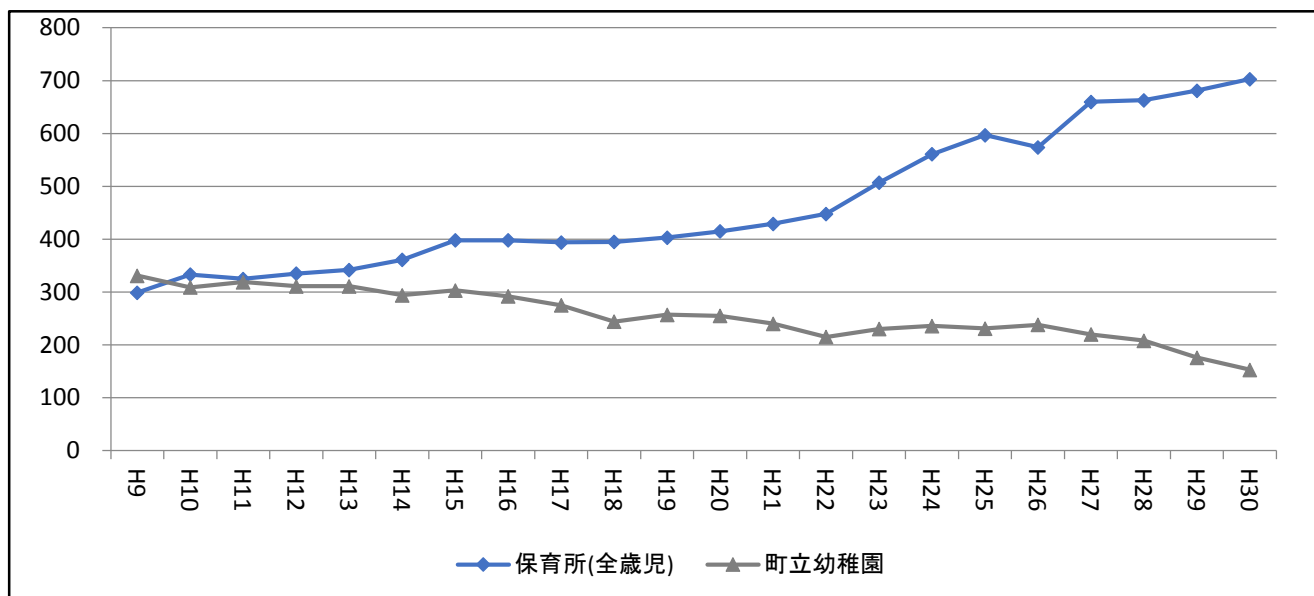
### ① 保育所

近年の住宅開発による就学前児童人口の増加や、女性の社会進出の進展に伴う保育ニーズの高まりなどを受けて、認可定員を上回る受け入れを続けており、平成25年度から継続して待機児童が発生しています。

### ② 幼稚園

町立幼稚園では、2園とも定員割れの状態が約20年間続いており、子育て支援策の一環として預かり保育を実施するなどのサービスの拡充を行っているものの、近年では定員の5割程度の利用にとどまっています。

【就学前施設利用者数推移】



## ウ 待機児童（保留者含む）

平成28年度末89人、平成29年度末94人と年度末にかけて、ここ数年、毎年100人近い待機児童が発生し、増加傾向にあります。また、今後更なる人口増加が見込まれ、保育所利用ニーズも増加すると予測されることから、現状の保育基盤では、更なる待機児童の増加が見込まれます。

※ 保留者…希望の保育所等以外であれば、入所可能な施設はあるが、申請者の都合により入所を希望しなかった方

【待機児童数】

区分	H29.3	H29.4	H29.11	H30.3	H30.4	H30.11
0歳児	46人	10人	31人	52人	2人	34人
1歳児	16人	22人	20人	20人	22人	19人
2歳児	4人	0人	1人	3人	8人	4人
3歳児	0人	5人	6人	6人	4人	3人
4歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人
5歳児	0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	66人	37人	58人	81人	36人	60人

【入所希望はあるものの入所できていない児童数（待機児童数＋保留者数）】

区分	H29.3	H29.4	H29.11	H30.3	H30.4	H30.11
0歳児	56人	10人	33人	53人	2人	53人
1歳児	22人	23人	21人	24人	24人	23人
2歳児	10人	3人	5人	7人	9人	11人
3歳児	1人	6人	8人	9人	5人	3人
4歳児	0人	0人	0人	0人	1人	1人
5歳児	0人	0人	1人	1人	0人	0人
合計	89人	42人	68人	94人	41人	91人

【今後の町内全域での保育所利用者数予測】

※現時点では、JR島本駅西側区画整理事業による保育所利用者数の増加を予測することは困難なため、3パターンの想定人口を設定。

	JR島本駅西地区想定人口			保育所 定員数	備 考
	1,250人	1,750人	2,250人		
平成29年度	838人	838人	838人	644人	平成29年度末実績
平成30年度	846人	846人	846人	644人	
平成31年度	905人	905人	905人	615人	
平成32年度	892人	892人	892人	780人	
平成33年度	913人	913人	913人	1,020人	
平成34年度	927人	927人	927人	1,020人	西側集合住宅販売開始と仮定
平成35年度	970人	986人	999人	1,020人	西側戸建て販売開始と仮定
平成36年度	988人	1,006人	1,026人	1,020人	
平成37年度	1,007人	1,030人	1,054人	1,020人	
平成38年度	1,012人	1,040人	1,067人	1,020人	
平成39年度	1,008人	1,041人	1,071人	1,020人	
平成40年度	1,003人	1,040人	1,070人	1,020人	

【前提条件】

- ・ 平成29年度は実績人数を記載。平成30年度以降は一定条件のもと算出した見込みである。
- ・ 保育率は、年々増加傾向にあるため、平成30年3月1日現在の1～5歳児の保育率に3%上乗せした数値として計算している。
- ・ 開発による入居者のうち、30%を町内転居と見込計算している。
- ・ 平成31年10月からの「幼児教育・保育無償化」に伴う、保育需要の増加は見込んでいない。

(2) 第四保育所の耐震化

- ・ 第四保育所については、昭和51年に建設された施設であり、耐震診断の結果、耐震基準を満たしていないことが判明し、昨年度までは、第二幼稚園跡地の認定こども園の建設後に、第四保育所の児童には、その認定こども園を主たる受け入

れ先として移っていただき、耐震補強工事を平成32年度から実施する予定としていました。

- しかしながら、平成30年6月発生の大阪府北部地震を受けて、当初の予定を1年前倒しして、児童を他施設で受け入れ、第四保育所の耐震化を行うべきとの判断に至りました。
- 第四保育所の耐震化については、これまで、耐震補強工事を予定していましたが、補強工事を行うことにより、耐震基準を満たすとはいえ、当時の設計も含め古い施設を引き続き使い続けることになってしまうこと、また、耐震補強により保育室が狭くなるなど、今後の保育に支障が生じることが見込まれることなどが課題となります。

## 2 加速化方針—今後の保育基盤整備—

本町では、ここ数年間で、様々な保育基盤整備を進めてまいりました。しかしながら、年度末になると待機児童数（保留者含む）が100人近く発生しており、また、今後の更なる住宅開発に伴う就学前人口の増加が見込まれるという現状を踏まえ、今後3年以内に次のような保育基盤整備を進めることとします。

その他、JR 島本駅西側区画整理事業区域内において、区画整理が進んだ際には、保育所の整備を行うよう求めています。

### (1) 保育基盤（受入定員）の拡充

現 在（平成30年4月現在）			加速化整備内容	
公 立	第二保育所	120人	第二保育所	120人
	第四保育所	150人	第四保育所	90人
私 立	山崎保育園	150人	山崎保育園	150人
	高浜学園	200人	高浜学園	200人
			保育所（水無瀬神宮境内）	90人
			認定こども園（二幼跡地）	165人
		認定こども園（四保跡地）	150人	
小 規 模	R I Cホープ島本保育園	12人	R I Cホープ島本保育園	12人
	ぬくもりのおうち保育島本園	12人	ぬくもりのおうち保育島本園	12人
			小規模保育事業所（UR／水無瀬駅前）	19人
			小規模保育事業所（UR／若山台）	12人
合 計		644人	合 計	1,020人

…新設により設置する施設

### 【新設により設置する施設の概要】

#### ① 第四保育所

第四保育所の耐震対策としては、これまでの耐震補強工事では、課題が多く、また、今後の就学前児童数の増加を考慮すれば、更なる保育基盤整備が必要との考えから、役場前の来客者用駐車場への移転新築を行うことを前提として検討を進めることとします。

運営主体	定員	場所	備 考
町立	90人	役場前来客用 駐車場内	・認定こども園の可能性も検討 ・平成33年度中の開園を目指す

#### ② 保育所（水無瀬神宮境内）

運営主体	定員	場所	備 考
(株)パワフルケア	90人	水無瀬神宮境内	・平成31年秋頃の開園を目指す

③ 認定こども園（第二幼稚園跡地）

運営主体	定員	場所	備考
民間 ※公募中	165人程度	第二幼稚園跡地	・平成32年度中の開園を目指す

※ 公募条件において、定員は200人程度とし、保育所としての利用を165人以上としています。今年度内に整備・運営事業者を決定します。

④ 認定こども園（第四保育所跡地）

現在の第四保育所の跡地については、敷地面積が広く、JR島本駅に近接して利便性が高いとの長所を生かし、国・府からの財源を得て、民間事業者による新築整備・運営とします。今後、整備等を進める民間事業者の公募を行い、保育内容等をはじめ優良な事業者選定を進める予定としています。

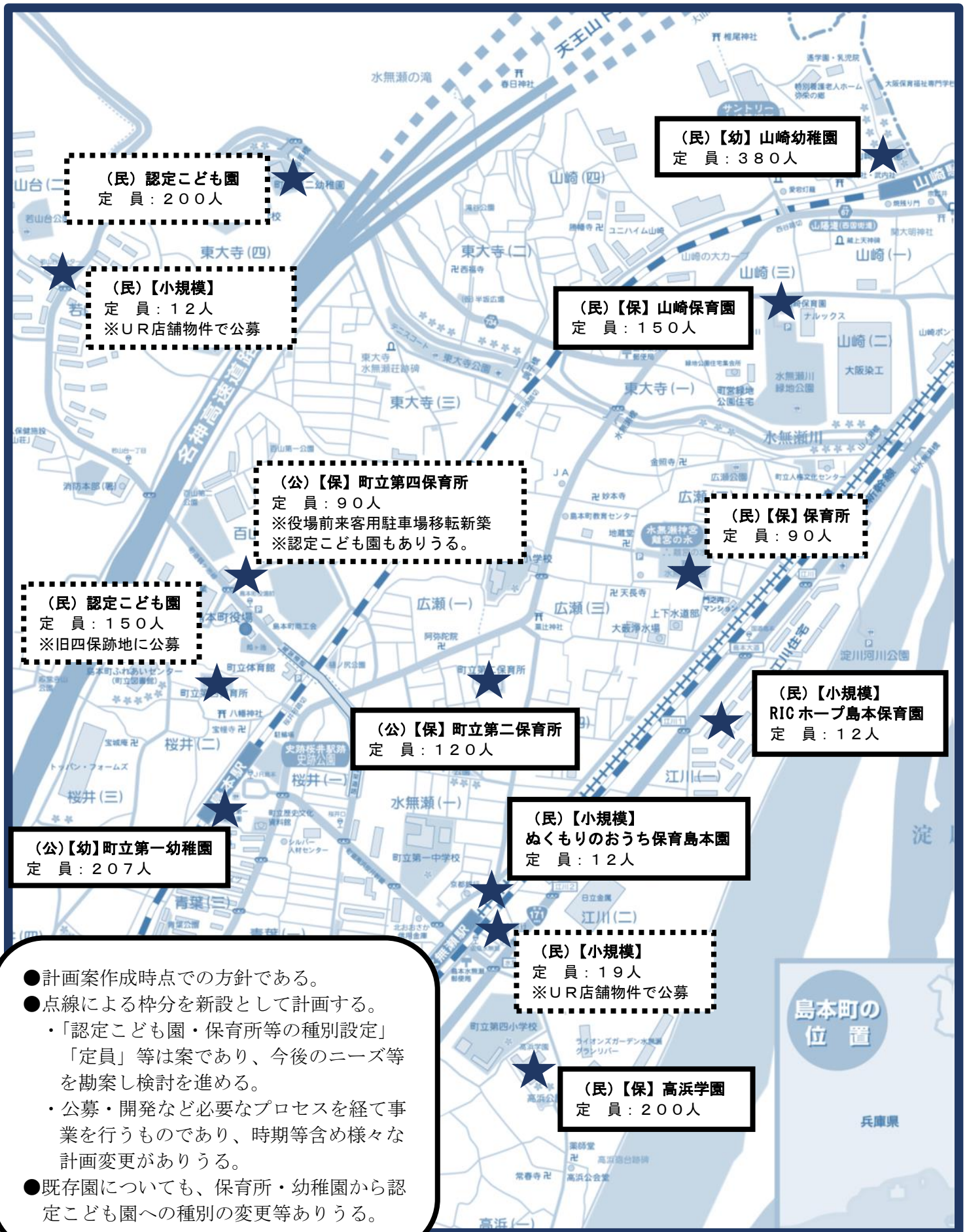
運営主体	定員	場所	備考
民間	150人程度	第四保育所跡地	・平成33年度中の開園を目指す

⑤ 小規模保育事業所（UR／水無瀬駅前・若山台）

現在、本町内にあるURの集合住宅2か所において、いずれも1階のテナントに空きが生じていることから、この場所を利用して、小規模保育事業所の整備・運営事業者を募集し、整備を進める予定としています。

運営主体	定員	場所	備考
民間	19人程度	UR／水無瀬駅前	・平成31年度当初の開園を目指す
民間	12人程度	UR／若山台	・平成31年度当初の開園を目指す

平成33年度における就学前児童施設の配置計画について



- 計画案作成時点での方針である。
- 点線による枠分を新設として計画する。
  - ・「認定こども園・保育所等の種別設定」  
「定員」等は案であり、今後のニーズ等を勘案し検討を進める。
  - ・公募・開発など必要なプロセスを経て事業を行うものであり、時期等含め様々な計画変更がありうる。
- 既存園についても、保育所・幼稚園から認定こども園への種別の変更等ありうる。



(2) 第四保育所の耐震対策

- 昨年度までは、児童に平成32年度中に開設予定の認定こども園（第二幼稚園跡地）に移っていただく予定でしたが、平成30年6月発生の大阪府北部地震を受けて、当初の予定を1年前倒しして、平成31年度中には児童を他施設で受け入れ、第四保育所の耐震対策を講ずることとします。
- このことを受けて、第四保育所では平成31年度から新規入所受け入れは行わないこと、平成31年度中に他園に移っていただくこととし、移っていただく転園先候補を以下のとおりとします。

ア 転園先候補

施設名	対象児童	転園可能時期	備考
ふれあいセンター内	3～5歳	平成31年7月～	• 第四保育所分室 • 女性交流室等を利用 • 給食は配送予定
第一幼稚園	4～5歳	平成31年4月～	• 四保からの転園児のみ7時半～19時まで利用可能 • 給食なし
高浜学園	0～5歳	平成31年4月～	
【新設】保育所 (水無瀬神宮境内)	0～5歳	平成31年秋頃～ (予定)	
小規模保育事業所 (UR/水無瀬駅前)	0～2歳	平成31年4月頃～ (予定)	• 12月から公募予定
小規模保育事業所 (UR/若山台)	0～2歳	平成31年4月頃～ (予定)	• 12月から公募予定

イ 平成31年4月 第四保育所児童数見込みと転園先人数

① 平成31年4月 第四保育所児童数見込み

	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
第四保育所在籍見込数	18人	32人	36人	44人	40人



② 第四保育所児童の転園先候補

	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
ふれあいセンター（女性交流室等）	—	—	36人	44人	44人
第一幼稚園	—	—	—	15人	12人
高浜学園	21人	6人	12人	7人	7人
【新設】保育所（水無瀬神宮境内）	12人	15人	18人	18人	18人
小規模保育事業所（UR／水無瀬駅前）	6人	7人	—	—	—
小規模保育事業所（UR／若山台）	4人	4人	—	—	—
計	43人	32人	66人	84人	81人

※ 内訳は決定したものではなく、あくまでも現時点の案であり、今後の保護者の皆様の要望に応じて検討を進めます。

(3) 今後のスケジュールについて

第四保育所耐震化に係る転園及び就学前児童施設の配置計画についての今後のスケジュールは次のとおりです。

ただし、個々の事業は就学前児童がいらっしゃるご家庭全ての思いやニーズが関わっていること、また事業の展開にあたっては施設整備のみならず全国的に大きな問題となっている保育士の確保が前提にあること、施設整備には近隣住民からのご理解や法令に基づく基準・手続きがすべて整わなければならないことなど多くの課題があり、遅れが生じる場合や予定が変更となる場合もあります。

区分	平成31年度				平成32年度				平成33年度		
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月
四保転園	<b>【転園開始】</b> 高浜学園・一幼・ふれあい・新設小規模保育 ※体制でき次第				希望により、 転園いただく。				希望により、 転園いただく。		
	<b>【開設・転園開始】</b> 秋頃 民間保育所（水無瀬神宮境内）										
四保移転新築 （役場前客用駐車場） 【90人】	近隣説明・設計・手続き				建設工事				開設		
認定こども園整備 （二幼跡地）【200人】	二幼解体工事				設計・建設工事				開設		
認定こども園整備 （四保跡地）【150人】	整備運営事業者選定・四保解体設計				設計・建設工事				開設		